

2022年7月21日

柏市長 太田和美様

日本共産党柏市議会議員団

新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ（第18次）

新型コロナウイルス新規感染が再拡大しています。1日あたり10万人を超え、柏市でも1日400人を超えるという深刻な事態になっています。オミクロン株は、これまで主流だった「BA・2」からより感染力が高い「BA・5」への置き換わりが進み、週単位の新規感染者数は1166人から2299人へと急増しています。高齢者施設、学校、保育園、医療機関でのクラスターも発生しています。感染拡大防止の有効な手立て、医療体制の強化や支援、事業者への補償がなければ感染は収束しません。国や県への要請とともに、柏市が積極的にコロナ封じ込めの対策を取るよう、以下緊急に申し入れます。

- 1, 柏市として「第7波」との認識をきちんともち、「第6波」までの教訓をいかした、感染急拡大を最小限に留めるための対応・対策を市民に早急に示すこと。
- 2, 希望者へのワクチン接種と併せた無症状者への徹底したPCR等検査について
 - ①6月中で中止した無症状者を対象とする検査事業を速やかに再開すること。検査に条件をつけないこと。
 - ②クラスター(感染集団)発生の可能性が大きい高齢者施設などの職員、利用者に対する無料頻回検査を週1回程度実施し、継続すること。
 - ③保育園、幼稚園における定期的な検査を実施すること。
 - ④希望者への早期ワクチン接種をすすめること。その際、4回目のワクチン接種については、対象となる人への十分な周知をはかるとともに、市としてのワクチン接種会場の増設を行うこと。
- 3, 保健所および医療提供体制の抜本的な強化
 - ①医療機関における病床確保と十分な補償を国・県に要請すること。必要な臨時医療施設および宿泊施設の準備を進め、在宅療養者を極力減らすこと。
 - ②感染者の健康観察および入院・宿泊施設での療養・保護は、保健所の責任で感染者に対して能動的に対応すること。そのために、保健所の常勤職員の大幅増員をすすめつつ、臨時的な人員体制の強化をはかること。
- 4, 人流の抑制にとまなう営業制限・自粛要請への十分な協力が得られるよう、飲食店、観光業者、農業者および関連業者への十分な補償を準備すること。
- 5, 地方創生臨時交付金を有効に活用し、上下水道料金の減額、学校給食費の無料など市民の生活支援を行うこと。